

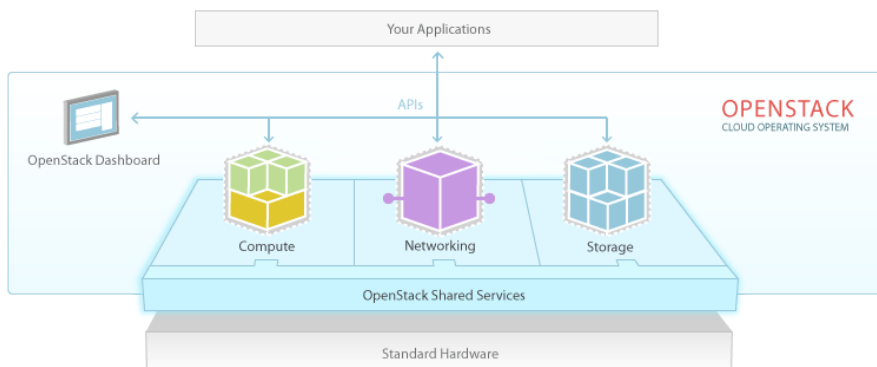


openstack™

CLOUD SOFTWARE

<http://www.openstack.org/>

## The Open Source Cloud Operating System



OpenStackはデータセンター全体のコンピューティング、ストレージ、ネットワーク等の大規模なリソースをプールとして管理するクラウドオペレーティングシステムです。管理者はプロビジョニング、リソースへの権限割り当て等、全ての操作をWebダッシュボードとReST APIを経由して、極めて効率的に行うことができます。

## OpenStack の活用事例 <http://www.openstack.org/user-stories/>

**サービスプロバイダ** IaaSのストレージプラットフォームとして

**情報通信** 大規模に利用されるシステムの基盤として

**SNS事業者** 柔軟なリソース配置が必要なSNS事業社のIaaS基盤として

**研究機関** 大量のコンピューティングリソースを提供する基盤として

## Why OpenStack?

**柔軟性とコントロール** オープンソースであるという事は、もうプロプライエタリなベンダに囲い込まれないという事です。またモジュラーデザインにより、ビジネスニーズにあった既存システムや他のサードパーティー技術との統合が可能です。

**業界標準** Cisco, Citrix, Dell, IBM, Intel, HP, RedHatを含む180社以上の企業と6000名以上の開発者がOpenStackに参加し、世界中のクラウドで利用され始めています。

**実績あるソフトウェア** OpenStackクラウドオペレーティングシステムを使用すれば、今日ある世界最大級のパブリック/プライベートクラウドと同じパワーを使用できます。

**パブリッククラウドと互換** OpenStackパブリッククラウドとの互換性は、セキュリティポリシーや経済性等のビジネスの要求条件による、プライベートクラウドからのデータとアプリケーションの容易な移行を可能にします。

## OpenStack概要 Folsomリリース

OpenStackはオープンソースのプライベート/パブリッククラウド構築基盤ソフトウェアであり、複数のコンポーネントから構成されます。利用者はこれらのコンポーネントを組み合わせてオリジナルのサービス環境を構築することができます。

### ★コアプロジェクト

■ **OpenStack Compute (Nova)** 多数の仮想マシンのプロビジョニングと管理を行う。EC2相当の機能を提供。

■ **OpenStack Object Storage (Swift)** 標準的サーバを使用して、ペタバイト級の高信頼ストレージを構築。S3相当の機能を提供。

■ **OpenStack Image Service (Glance)** サーバイメージライブラリのカatalog化と管理機能を提供。

■ **OpenStack Identity (Keystone)** OpenStackの各プロジェクトと既存システムの認証基盤を統合。

■ **OpenStack Dashboard (Horizon)** 各プロジェクトシステム管理者とユーザが、GUIベースでリソースのプロビジョニングが行えるセルフサービスポータルを提供。

■ **OpenStack Networking (Quantum)** テナント間の論理分割や仮想ルーター機能など、ネットワーク仮想化を実現。

■ **OpenStack Block Storage Service (Cinder)** 柔軟なブロックストレージサービスを実現する。EBS相当の機能を提供。

### ★インキュベーションプロジェクト

■ **Ceilometer** OpenStack内の稼働状況を測定する。

■ **Heat** アプリケーションをOpenStack上のサービスヘディプロイする仕組みを提供する。

■ **Libra** ロードバランサーサービスを提供。

■ **Synaps** 稼働監視サービス。CloudWatch相当の機能を提供。



openstack™  
DAY TOKYO 2013

ユーザ会では日本でのOpenStackの活用・応用、ビジネスを促進するために以下のイベントを予定しております。詳細は追ってご連絡致します。

【日程】：2013年3月12日 【場所】：秋葉原

日本OpenStackユーザ会  
<http://openstack.jp/>

